

『ひと・まち・産業が元気なまち 滑川』の実現に向けて

歳 出

第4次総合計画の実現に向けて

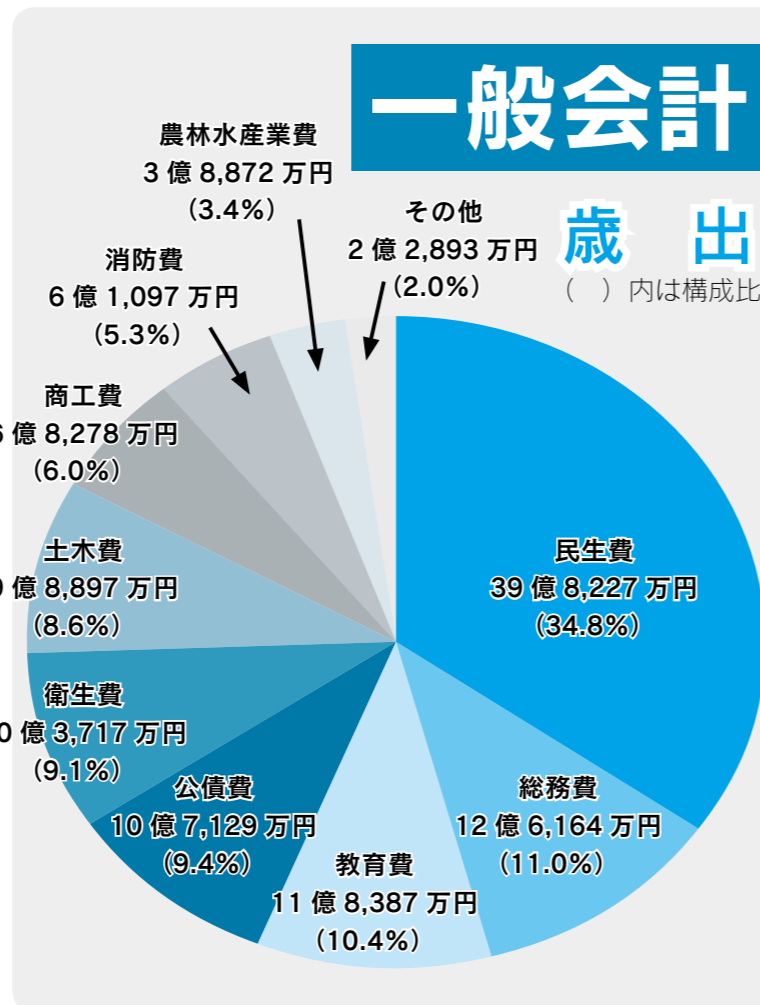
歳出については、「ひと・まち・産業が元気なまち 滑川」を将来像と掲げた、第4次総合計画に基づく諸施策の着実な展開を図るため、引き続き公共施設の耐震化について積極的に推進するとともに、防災講演会の開催や地域防災力の向上支援を実施し、安全で安心な市民生活の実現に向け取り組みます。

また、平成22年度から整備を進めてきた「スポーツ・健康の森公園」については、平成25年度末の完成に向け万全を期することとしているほか、救急医療体制確保のための厚生連滑川病院への増額助成や地域見守り連携強化、食育講演会の開催などの医療・福祉・健康施策をはじめ、快適な教育環境の整備を図るための小中学校の普通教室および特別教室における空調機器の設置や高校就学支援、学力到達度検査の実施、特色ある学校づくりのための教育振興助成など教育向上施策についても取り組みます。

加えて、市民生活の根幹となる上下水道事業や道路、河川などの整備の着実な促進を図るとともに、新たに集中豪雨による浸水被害対策として、側溝などの整備についても精力的に取り組むこととしているほか、新年度は市制施行60周年という節目の年を迎えることから、記念式典をはじめフットボールセンターオープン記念事業や宿場回廊ウォークラリー、市民参加の音楽祭、ジュニアスポーツ教室など市内各所でさまざまな催しを開催することとしています。

一般会計・特別会計・企業会計を合わせて

総額 **209億651万円**



平成25年度予算が市議会3月定例会で議決されました。前年度に対し3.2% (6億9,171万円) 減となっています。一般会計は114億3,661万円で、前年度に対して5.7% (6億9,351万円) 減、国民健康保険事業や水道事業などの特別・企業会計予算の総額は94億6,990万円で、前年度とほぼ同額 (180万円の増) となりました。また、一般会計、特別・企業会計を合わせた予算総額は、前年度に対し3.6% (4億3,653万円) 増となりました。

予算概要

平成24年度3月補正予算と一体的に編成

平成25年度の予算編成にあたっては、厳しい財政状況の中で、国の予算案や地方財政計画、経済情勢などを勘案しながら、行政改革大綱に基づく経費の節減合理化と財源の重点的・効率的な配分に徹することで、第4次滑川市総合計画が目指すまちづくり実現のための諸施策を推進するとともに国の緊急経済対策に呼応し、切れ目なく施策を展開するため、平成24年度3月補正予算と新年度当初予算を一体的に編成しました。

歳 入

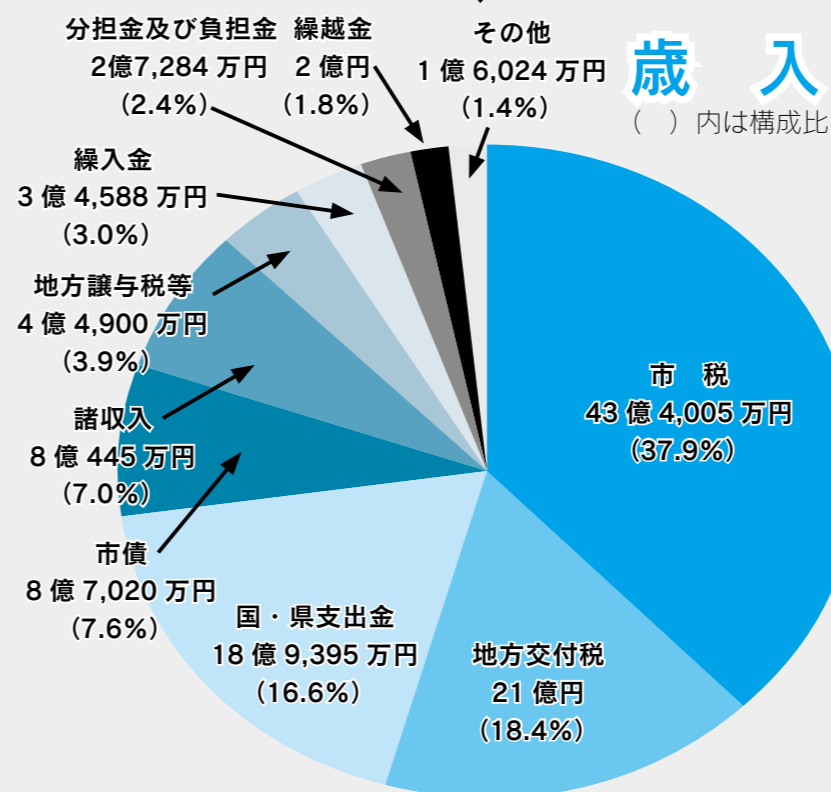
景気回復により市税収入は微増の見込み

我が国の景気の先行きについては、当面は弱さが残るものの、輸出環境の改善や経済対策の効果などを背景に、再び景気回復へ向かうことが期待されており、企業収益の回復などにより、地方税収について一定程度回復することが見込まれることなどから、市税全体では前年度比1.7%増としました。

また、地方交付税については、平成25年7月から国家公務員と同様の給与削減を実施することを前提として地方公務員給与費を削減するとされたことなどから、本市予算も減額計上としましたが、第4次総合計画に掲げる諸施策実現のため、財政調整基金の取り崩しや臨時財政対策債の発行などにより財源の確保に努めました。

市債については、交付税措置がある有利なものなど必要最小限の発行にとどめ、健全な財政運営を心がけています。

114億3,661万円



会計別予算額

| 会計名 | 平成25年度予算額 | 前年度比 |
|-------------|-------------|--------|
| 一般会計 | 114億3,661万円 | △5.7% |
| 特別会計 | 88億3,446万円 | 1.3% |
| 国民健康保険事業 | 31億71万円 | 1.1% |
| 後期高齢者医療事業 | 6億8,537万円 | 1.6% |
| 介護保険事業 | 28億188万円 | 1.5% |
| 下水道事業 | 20億8,967万円 | 1.2% |
| 農業集落排水事業 | 1億5,173万円 | 2.0% |
| 工業団地造成事業 | 510万円 | △41.5% |
| 企業会計 (水道事業) | 6億3,544万円 | △14.8% |
| 総合計 | 209億651万円 | △3.2% |

◆予算用語説明◆

- 一般会計：市税収入を主な財源として、福祉、保健衛生、土木、教育、消防など市の仕事の大部分をまかなう会計です。
- 特別会計：特定の事業を行う場合や特定の収入で特定の支出に充てる場合、一般会計とは別にその経理を明らかにするために設けられた会計で、滑川市には国民健康保険事業や介護保険事業など、6つの特別会計があります。
- 企業会計：民間企業と同じように、事業によって得た収入で支出をまかなうという、いわゆる独立採算を原則とする事業について設けられた会計で、滑川市では水道事業会計が該当します。
- 市税：市民の皆さまが納めた税金で、固定資産税、市民税、軽自動車税、市たばこ税を総称したものです。
- 地方交付税：全国の市町村が等しく行政事務を行えるよう、一定の基準により国から交付されるお金です。
- 国・県支出金：いろいろな事業に対する国や県からの補助金、委託金などです。
- 諸収入：貸付金元利収入や、市が受託した事業の収入などです。
- 民生費：高齢者、障がい者、児童の福祉や生活保護に使われます。
- 総務費：市の全般的な管理、企画や選挙、戸籍、住民票事務などに使われます。
- 教育費：小・中学校・公民館の運営や、文化・スポーツの振興に使われます。
- 公債費：借り入れた市債の元金・利子などの償還に使われます。
- 衛生費：ごみ処理や環境保全、市民の健康保持に使われます。
- 土木費：道路、公園、市営住宅などの建設や管理に使われます。

平成24年度3月一般会計補正予算 (主要普通建設事業分)
11億3,004万円

※4～5ページで、実際にどのような事業を行うか、主なものをご紹介します。